

使用済み商用車架装物 解体マニュアル
粉粒体運搬車（飼料運搬車）
（ファームパック®）

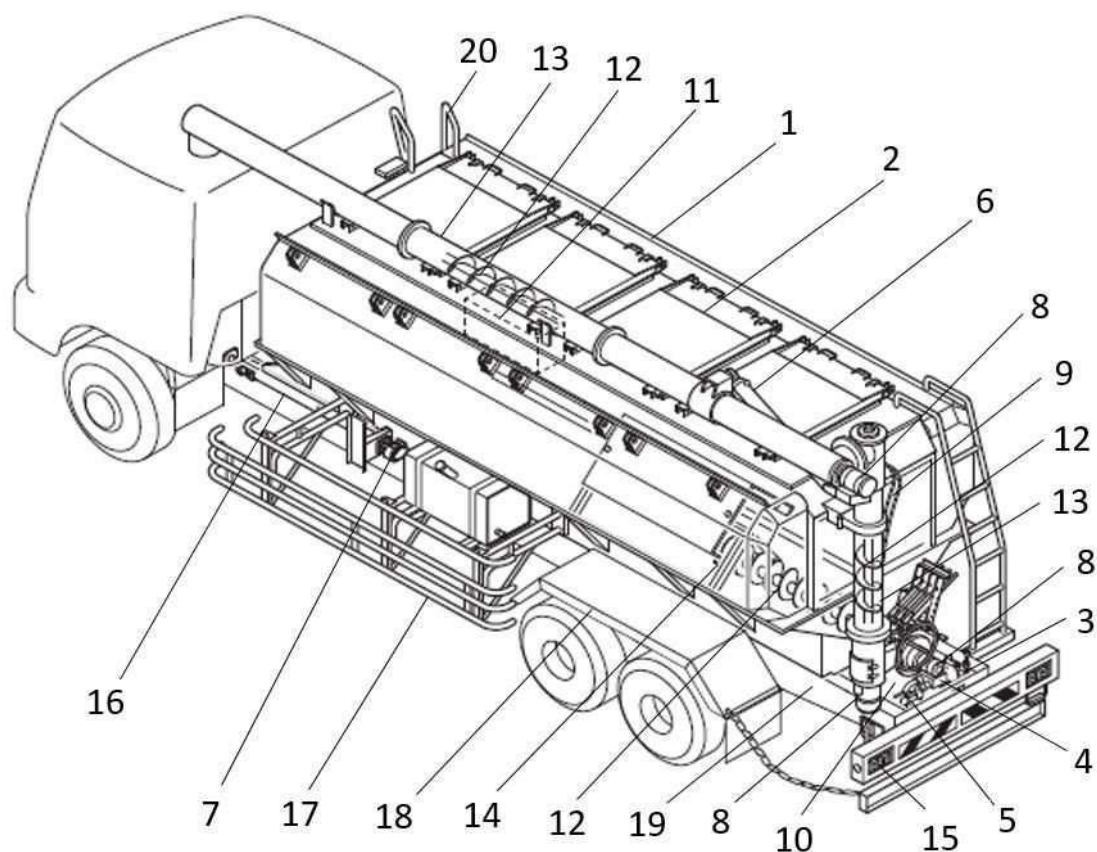
1. 解体マニュアルは一般的な事例を示しています。掲載している図、表は実物と異なる場合がございますのでご了承ください。
2. 解体作業に伴う作業上の注意事項、事前選別対象部品、環境負荷物質の取り扱い等につきましては、「使用済み商用車架装物解体マニュアル（新明和工業株式会社 共通編）」を併せてご覧ください。
3. このマニュアルは解体方法に関する参考資料としてご提供するものですので、実際の解体作業においては各社様のご判断により作業を進めてください。

内 容

1. 飼料運搬車架装物の構造概要
2. 飼料運搬車架装物の解体マニュアル
3. お問い合わせ窓口

新明和工業株式会社

1. 飼料運搬車架装物の構造概要



(注記) 上図は一般的な飼料運搬車を例に表示しており、車格及び仕様により形状等が異なる場合があります。

品 目 表

番号	品 目 名 称	番号	品 目 名 称
1	タンク	11	作動油タンク
2	マンホールカバー	12	スクリュー
3	コントロールバルブ	13	チューブ
4	チェックバルブ	14	シャッター
5	ストップバルブ	15	灯火器類
6	起伏シリンダ	16	ドライブシャフト
7	油圧ポンプ	17	サイドガード
8	油圧モータ	18	リヤフェンダ
9	油圧ホース	19	スペアタイヤキャリア
10	油圧配管	20	外装部品

2. 飼料運搬車架装物の解体マニュアル

品目番号	品目名	解体方法	注意事項
	事前処理1	タンク内に付着している飼料や底部に残っている飼料を専門業者にて処理してください。	タンク内で作業するときは、保護メガネを着用し、すべてのマンホールカバーを開けて十分に換気をしてください。換気が不十分な場合、酸欠や中毒を発生する恐れがあります。
	事前処理2	作動油タンク、油圧配管内の作動油を抜取ってください。	
	事前処理3	外装部品を取外してください。	
	タンク	マウンティングブラケット等のボルトを外し、タンクをシャシから切り離して下さい。タンク付属品を取外してください。	シャシ側と繋がっている、油圧ホース等を取外してください。
1	タンク	溶断等により切断してください。	引火、切断ヒューム、粉塵等に注意してください。
2	マンホール	金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
3	コントロールバルブ	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
4	チェックバルブ	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
5	ストップバルブ	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
6	起伏シリンダ	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
7	油圧ポンプ	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
8	油圧モータ	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	
9	油圧ホース	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	ホース内の金属は分解不可です。
10	油圧配管	作動油を抜き、金属類に分別してください。	
11	作動油タンク	作動油を抜き、金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	作動油量は約 40L～150L です。
12	スクリュー	金属類、樹脂類に分別してください。	
13	チューブ	金属類、樹脂類に分別してください。	
14	シャッタ	金属類、ゴム類に分別してください。	
15	灯火器類	金属類、ゴム類、樹脂類、配線に分別してください。	
16	ドライブシャフト	金属類に分別してください。	
17	サイドガード	金属類に分別してください。	
18	リヤフェンダ	金属類、ゴム類に分別してください。	
19	スペアタイヤキャリア	金属類に分別してください。	
20	外装部品	金属類、ゴム類、樹脂類に分別してください。	

- (注)
- ・油圧機器の解体には専門知識、工具が必要ですので専門業者に委託して適切に処理願います。
 - ・オイルパン等で残液を受けてください。

3. お問い合わせ窓口

本解体マニュアルに関しまして、お問い合わせ事項等がございましたら下記までお願い致します。

新明和工業株式会社 特装車事業部 技術部

TEL : 0283-23-2226

以上